



会場へのアクセス

アクセス / 車 JR東海道線
JR清水駅から三保方面行きバス約25分
「三保松原入口」下車徒歩約15分

静岡鉄道
新清水駅から三保方面行きバス約20分
「三保松原入口」下車徒歩約15分
「世界遺産三保松原」下車徒歩約5分

車
清水ICから約25分
静岡ICから約35分

駐車場 / 三保松原臨時駐車場約100台(15:00~)
三保街道から「三保松原入口」を右折
みほしるべ羽衣の松方面に左折せすに直進してください。

※当日はみほしるべの駐車場は利用できません。
ご来場の際は、必ず臨時駐車場をご利用ください。
※雨天会場には専用駐車場がありませんので、予めご了承ください。

雨天時の会場 静岡市清水文化会館マリナート
所在地 / 静岡市清水区島崎町214番
アクセス / 車 JR東海道線 JR清水駅みなと口(東口)下車、徒歩3分
静岡鉄道 新清水駅下車、徒歩10分

当日の会場の確認・お問い合わせ

- 雨天時の会場は当日11時以降に公式HP又はコールセンターにてご確認ください。

羽衣まつりホームページ <https://hagoromo-fes.com>
静岡市コールセンター TEL054-200-4894 羽衣まつりHP



三保松原の歴史や羽衣伝説、松原保全など、映像シアターや展示でわかりやすく紹介する年中無休の施設です。エレーヌ・ジュグラリス夫人の写真や使用していた能面など、貴重な資料も展示しています。また、ミュージアムショップでは松葉を使ったしおりや入浴雑貨といった、三保松原ならではのグッズを販売しています。

所在地 / 静岡市清水区三保1338-45
TEL054-340-2100

開館時間 / 9:00~16:30 (年中無休)

みほしるべHP



羽衣まつり

第42回

10.11 土

13:00~19:30 (終了時間は目安)



撮影:坂本 光則

三保羽衣薪能 開演16:30 終演19:30頃
(開場15:45)

会場 静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」前広場
(雨天:静岡市清水文化会館マリナート 大ホール)

能「花月」シテ田崎 甫
狂言「蚊相撲」シテ野村 万蔵
能「羽衣」シテ佐野 登

たさき はじめ 田崎 甫 (宝生流)
のむら まんぞう 野村 万蔵 (相馬流)
さ の のり 佐野 登 (宝生流)

鑑賞券発売開始

令和7年 8月1日 金 午前10時より

全席指定 / 一般 5,000円
(税込)
22歳以下 2,000円

発売場所 / チケットぴあ (Pコード 535-700)

●お近くのセブンイレブン店頭マルチコピー機でもお買い求めいただけます。
※小学生未満のお子様連れの入場はご遠慮ください。
※ペット連れのお客様の入場は固くお断りいたします。
※上座中、降参等により中止する場合がございますが、1演目終了後は払い戻しいたしません。



チケットぴあ

問い合わせ先 羽衣まつり運営委員会事務局 (静岡市静岡文化政策課内)
TEL054-221-1040
羽衣まつりホームページ <https://www.hagoromo-fes.com>

主催: 羽衣まつり運営委員会 特別協賛: 株式会社清水銀行、鈴与グループ、はごろもフーズ株式会社

後援: 静岡市、静岡市教育委員会、在日フランス大使館/アン・ディ・フランク・セ・日本、静岡県、静岡県教育委員会、静岡市文化協会、(公財)静岡市文化振興財団、静岡市文化協会、公益財団法人静岡市文化財団、静岡市新聞社、朝日新聞静岡支局、毎日新聞静岡支局、読売新聞静岡支局、産経新聞静岡支局、中日新聞静岡支局、静岡新聞社、静岡放送、テレビ静岡、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、K-MIX、S-Wave76.9

ON
STAGE
SHIZUOKA
まちは劇場

第42回

羽衣まつり

羽衣まつりでは、羽衣伝説を伝承するとともに、フランス人の舞踏家であるエレーヌ・ジュグラリス夫人の功績を顕彰するため、地元の団体や子どもたちによる能の披露及びプロ能楽師による薪能公演を実施します。静岡市にゆかりのある伝統芸能を通じたイベントに是非足を運んでみてください。

三保羽衣 薪能

上演曲目のあらすじ

能「花月」^{かげつ}



九州彦山の麓に住む者は、行方知れずになったわが子を訪ね、諸国をめぐる僧となり清水寺を訪れます。来合わせた門前の男に案内を頼むと、花月という喝食を呼び寄せ、その少年は小歌を歌い弓矢で鴛鴦を狙い興じ、寺の縁起を語ります。花月を見ていた旅僧はその少年こそわが子であると気づくと、少年は天狗にさらわれ山々を巡った様を舞い見せ再会を喜び、共に仏道修行に旅立って行きます。芸長くしの親子再会劇をお楽しみください。



狂言「蚊相撲」^{かずもう}

ここは江州(滋賀県)守山の宿。罷り出でたる田舎大名。相撲巧者の新参者を抱えようと、街道筋に家来の太郎冠者を派遣します。冠者が連れてきたあやしき風体の男。大名がために相撲をとってみるとたちまちに投げられてしまいます。それも道理、かれは守山宿の名物蚊の精なのでした。いかに大名がこれを撃退するかは舞台を見てのお楽しみ。



※会場では、携帯電話・タブレットの使用、撮影、録音などはご遠慮くださいますようお願いいたします。



三保こども能楽、しずおか・三保羽衣謡隊

時間 / 13:00~14:00

会場 / 静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」前広場
(雨天: 清水第五中学校体育館)

内容 / 総合的な学習において能楽を学ぶ静岡市立清水第五中学校の生徒及び謡隊の皆様が日頃の成果を発表します。



エレーヌ夫人顕彰式

時間 / 14:30~15:10

会場 / ●「羽衣の舞」の奉納(雨天中止)
静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」前広場

●献花(雨天決行)
三保松原 エレーヌ碑前

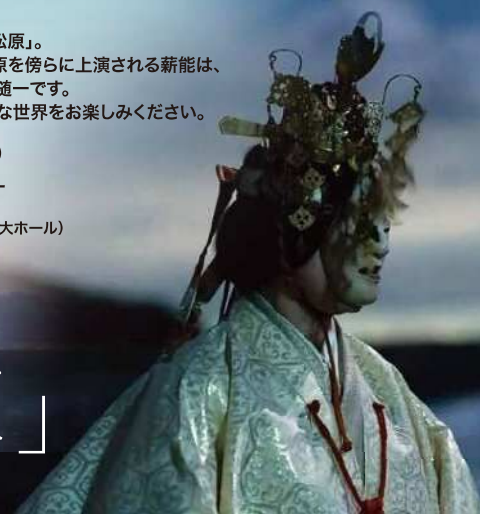
内容 / フランスで能「羽衣」の上演に生涯を捧げたエレーヌ・ジュグラリス夫人顕彰のための「羽衣の舞」奉納と献花

世界文化遺産富士山の構成資産であり、古来より景勝の地として知られる「三保松原」。天女が舞い降りたとされるこの地で、松原を傍らに上演される薪能は、他に類を見ない組み合わせであり、日本随一です。この地でしか味わうことのできない幽玄な世界をお楽しみください。

時間 / 16:30 ~ 19:30頃(開場15:45)

会場 / 静岡市三保松原文化創造センター
「みほしるべ」前広場
(雨天: 静岡市清水文化会館マリナート 大ホール)

能「羽衣」^{はごろも}



撮影: 坂本 光則

撮影: 坂本 光則

のどかな春の朝、漁を終えた漁夫の白龍は松の枝にかかる美しい衣を見つけ、家宝にしようと思ひ帰ろうとします。そこへ、衣の主である天女が現れ、衣がなくては天上に帰れないと嘆き、返してくれるよう懇願します・・・。

天女が羽衣を纏い美しく舞いながら昇天していく様を、伝説の地である、ここ「三保松原」でご堪能ください。



撮影: 坂本 光則